

## 【開催案内】第5回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会(1/17)

2018年12月26日

滋賀県医師キャリアサポートセンターから、懇談会開催のお知らせです。

参加希望の方は、キャリアサポートセンターまで、氏名・学年を添えてメールで申し込みください。

### 記

日 時： 平成31年1月17日(木) 18:00～(1時間程度)  
会 場： 滋賀医科大学 JAMLTリップルテラス3階(外来患者用駐車場南側)  
滋賀県医師キャリアサポートセンター室

講 師： 滋賀医科大学医学部附属病院 眼科学講座  
助教 南川 貴之 先生

略 歴： 2003年3月 滋賀医科大学卒業  
2003年5月 滋賀医科大学眼科入局  
2004年4月 近江八幡市民病院眼科医員  
2006年11月 滋賀医科大学眼科学講座 助教

テーマ：『15年目の眼科医 -私のキャリアパス-』

参加費： 無料

対 象： 医学生

医学生からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

詳細につきましてはHPをご覧ください。

<http://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/>

[問い合わせ・申込先]

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学病院管理課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-3656

E-Mail：[ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp)

参加希望の方は、キャリアサポートセンターまで、氏名・学年を添えてメールで申し込みください。

## 記

日 時： 平成30年12月11日（火）18：00～（1時間程度）  
会 場： 滋賀医科大学 JAMLTリップルテラス3階（外来患者用駐車場南側）  
滋賀県医師キャリアサポートセンター室  
講 師： 滋賀医科大学医学部附属病院 麻酔科  
赤澤 舞衣 先生  
略 歴： 2007年 滋賀医科大学入学  
5年生：SALSA、team滋賀医、家庭医療勉強会に参加  
2013年 大学卒業、水戸協同病院（初期研修）へ  
2015年 滋賀医科大学麻酔科入局、大学勤務  
2017年 小児病院で勤務  
2018年 大学に戻る

テーマ：『 麻酔科医という選択 』

参加費： 無料  
対 象： 医学生

医学生からの質問や相談もお受けします。  
この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？  
本学以外の医学生の方も大歓迎です。  
皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

詳細につきましてはHPをご覧ください。  
<http://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/>

〔問い合わせ・申込先〕  
滋賀県医師キャリアサポートセンター  
事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学病院管理課  
住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町  
TEL：077-548-3656  
E-Mail：[ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp)  
担当：北川・中野

**【開催案内】第3回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会（11/27）**

2018年11月12日

## 滋賀県医師キャリアサポートセンター室

講 師： 滋賀医科大学医学部附属病院 精神科  
藤井 彰夫 先生

テーマ：『滋賀県で精神医療を志した理由 』

参加費： 無料  
対 象： 医学生

医学生からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。  
皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上  
メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

詳細につきましてはHPをご覧ください。

<http://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/>

〔問合わせ・申込先〕

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学病院管理課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-3656

E-Mail：[ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp)

担当：北川・中野

### 【ご案内】学園祭での地域「里親」ブース設置について

2018年10月26日

里親学生支援室では、「学園祭(若鮎祭)期間中に『地域「里親」ブース』を認定NPO法人滋賀医療人育成協力機構と合同で設け、事業の紹介や活動内容等がご覧いただける写真等の展示を行います。

お時間のご都合がございましたら、是非お越しく下さい。

⇒[学祭案内チラシ.pdf](#)

ブース開設時間

日時：平成30年10月27日(土)10:00~18:00

「卒業後の自分を考える連続自主講座」を、8月31日(金)滋賀医科大学構内で開催しました。

今回は、滋賀医科大学を卒業し、臨床の現場で活躍されている看護師おふたりから話を伺いました。

榎浪綾花看護師(滋賀医科大学医学部附属病院看護部手術部、看護学科19期生)からは、学生時代から手術部勤務3年目の現在までの道のり、仕事のやりがいや苦勞をお話いただきました。



吉田和寛看護師(滋賀医科大学医学部附属病院看護部 副看護師長、リサーチナース/特定看護師(ICU・救急・麻酔科)、看護学科7期生)からは、看護師になると決めた高校生から現在までのキャリアパス、今後の目標などを、プライベートなお話も交え分かりやすくお話いただきました。



7人の参加学生は、興味のある分野で働く先輩の経験談を熱心に聴いていました。活発な質疑応答の様子もみられ、将来の参考になったようでした。



## 記

日 時：平成30年10月 9日(火) 18:00～(1時間程度)

会 場：滋賀医科大学 JAMLTリップルテラス3階(外来患者用駐車場南側)  
滋賀県医師キャリアサポートセンター室

講 師：滋賀医科大学医学部附属病院 小児科 中嶋 麻子 先生

テーマ：『Going my way. 自分の直感としたいことを大切に。』

参加費：無料

対 象：医学生

医学生からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上  
メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

詳細につきましてはHPをご覧ください。

<http://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/>

〔問合わせ・申込先〕

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口：滋賀医科大学病院管理課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL:077-548-3656

E-Mail:[ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp)

担当：北川・中野

【日 時】平成30年10月27日(土)  
午後2:30～5:30

【場 所】滋賀医科大学構内 リップルテラス2階 会議室1  
(SUMSコモンズ内)

【基調講演】日本赤十字社医療センター 第一産婦人科部長  
木戸 道子先生  
演題:「「できない」から「できる」へ変えよう  
ーキャリアアップしていくためにー」

【働き方ケースカンファレンス】  
「自分や部下が、子育て、介護、病気・・・。  
直面した時、あなたはどのようにしますか？」

【対 象 者】女性医師、男性医師、研修医、病院関係者、医学生ほか  
女性も男性も歓迎です。

【参 加 費】無料

※日本医師会生涯教育制度指定講演会に認定されております。  
(CC1:医師のプロフェッショナリズム 2.5単位)

【申込方法】下記の交流会リーフレットよりお申しいただくか、  
アドレス(E-Mail: [ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp))宛に  
①お名前(ふりがな)  
②所属(病院名等)・職名  
③お電話番号  
を明記の上お申込ください。

【詳 細】リーフレットはこちらです。  
[https://sumsdoc.shiga-med.ac.jp/ASTRUX2/ID\\_guest.aspx?did=118712&fn=](https://sumsdoc.shiga-med.ac.jp/ASTRUX2/ID_guest.aspx?did=118712&fn=)

【申 込 先】滋賀県医師キャリアサポートセンター  
(滋賀医科大学病院管理課)

住 所:〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町  
T E L :077-548-3656  
E-Mail: [ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp)  
担 当:北川・中野

## 記

### 【講師】

吉田 和寛 看護師(滋賀医科大学医学部附属病院看護部 副看護師長、

リサーチナース/特定看護師(ICU・救急・麻酔科)、看護学科7期生)

榎浪 綾花 看護師(滋賀医科大学医学部附属病院看護部手術室、看護学科19期生)

### 【開催日】

平成30年8月31日(金)午後4時～6時

### 【会場】

滋賀医科大学クリエイティブモチベーションセンターCMCホール

### 【申込み・問合せ先】

興味のある学生さんは、「滋賀医療人育成協力機構(里親学生支援室内)」

([satooya@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:satooya@belle.shiga-med.ac.jp))に参加を申し出てください。

事前に申し込んでいただくと助かりますが、当日参加も大歓迎です。

認定NPO法人 滋賀医療人育成協力機構

TEL:077-548-2802 FAX:077-548-2803

E-mail:[satooya@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:satooya@belle.shiga-med.ac.jp)

## 第11回「卒業後の自分を考える連続自主講座」『第4回世界に羽ばたく

2018年8月10日

### 医師シリーズ』を開催しました。

2018年6月24日(日)滋賀医科大学構内にて、臨床留学のバイブル的存在である『海外医学留学のすべて』(日本医事新報社)など多数出版されている島田悠一先生(コロンビア大学医学部助教、循環器内科臨床指導医、肥大型心筋症センター研究主任)をお招きし、特別講演を行いました。米国医学の現状や日米の研修制度の違い、医師の働き方についてご講演いただき、さらに英語圏出身の模擬患者さんのご協力のもと、学生対象に英語での医療面接実習を行っていただきました。約20名の参加があり、大変盛り上がりました。



## 【開催案内】第1回 滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会(7/5)

2018年6月11日

滋賀県医師キャリアサポートセンターから、懇談会開催のお知らせです。

参加希望の方は、キャリアサポートセンターまで、氏名・学年を添えてメールで申し込みください。

### 記

日 時：平成30年 7月 5日(木)17:00～(1時間程度)

会 場：滋賀医科大学 JAMLTリップルテラス3階(外来患者用駐車場南側)  
滋賀県医師キャリアサポートセンター室

講 師：滋賀医科大学 医師臨床教育センター副センター長 山原 真子先生

テーマ：『これから医師として働く皆さんへ  
—自分らしい“キャリア”を築くために—』

参加費：無料

対 象：医学生 【当日参加も、大歓迎です】

医学生からの質問や相談もお受けします。  
この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？  
本学以外の医学生の方も大歓迎です。  
皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上  
メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

詳細につきましてはHPをご覧ください。

## 里親学生支援事業としての7回目の卒業生を送り出しました

2018年5月29日

平成30年3月9日(金)に平成29年度滋賀医科大学卒業式が挙行政され、里親学生支援事業としては、7回目の卒業生(医学科8名、看護学科3名)を送り出しました。

学生達が、それぞれの新しく進む道で活躍し、また、今度は自分たちが里親となり、後輩たちを支援してくれればと期待しています。



## 2月8日開催「里親・プチ里親」対象FD研修会・意見交換会

2018年5月29日

研修会では、滋賀医科大学臨床教育講座 辻喜久准教授から「医学教育分野別評価を受審して」と題して、昨年11月に受審した、日本医学教育評価機構による医学教育分野別評価の報告と、滋賀医科大学の対応について講演いただきました。

引き続き和やかな雰囲気の中、出席者の自己紹介などを含め意見交換や懇談が行われました。

滋賀医科大学地域里親支援事業として、里親(県内で活躍されている医療従事者)・プチ里親(地域の皆様)・里子(この制度の登録学生)が交流し、医療人としての心構え、地域医療の現状などを伝える場として毎年1回開催しています。



などをお話しいただきました。

17名の参加者からは、「視野が広がったと感じる」「有意義な時間になった」などの声がありました。また、多くの質問があり、関心の高さがうかがえました。



きってとしひろ

「切手 俊 弘 先生(彦根市立病院 診療局主任部長(在宅医療担当))」

私は鹿児島県出身で、医療ドラマやマンガの影響で医師を目指しました。大分大学医学部を卒業し、母校の消化器外科に入局。総合病院で3年間勤務、内視鏡検査を中心に学びました。その後九州のいくつかの病院で研鑽を積んでいる時期に、高齢者や褥瘡(床ずれ)を診ることが多くあり、外科医として何ができるか考えはじめました。高齢者ケアに、創傷治癒(褥瘡、胃ろう、ストーマ)の必要性を感じ、研究したいと思いました。大分ストーマ創傷ケア勉強会を立ち上げ、毎月開催しました。これは現在も続いており、今でも年1回は出席しています。

10年勤めた母校の医局を辞め、岡山の診療所で働くことになりました。ここでは外来(内科)・検査(内視鏡)・透析・訪問診療をしました。外科から内科に転身し、訪問診療を学びました。在宅の褥瘡(床ずれ)について考え、日本褥瘡学会在宅ケア推進協会の活動をしました。

その後ご縁があり、滋賀県の彦根市立病院で、再度外科医として働くことになりました(外来・手術・救急対応)。院長から在宅医療の提案を受け、在宅医療支援室を新設。現在は医師として行政にも携わっています。医療・介護連携フォーラムや多職種の研究會、褥瘡学会の開催など、興味はつきません。滋賀は地域で活性化しようとする、素晴らしい場所だと感じています。

最後に学生さんへ。どの道へ行っても、いろいろなことができます。今、これをやろうと決めることは素晴らしい。ですが途中で方向が変わっていくことも人生。人とのご縁を大事にしてください。



尊敬する先生からファミリーメディスン(家庭医療)の領域が自分の理想の医師像に近いことを聞き、家庭医療学に触れられる京都民医連中央病院を初期研修に選びました。後期研修は京都家庭医療学センターでトレーニングを積み、家庭医療専門医を取得しました。その後、北海道家庭医療学センターに所属し、2年間更別村国民健康保険診療所の副所長として勤務。指導医の資格を取得しました。

現在は、滋賀に戻り竜王町にある弓削メディカルクリニックで勤務しています。家庭医・総合診療医として臨床と、教育、経営マネージメントを三等分したような形で仕事をしています。在宅関係の執筆活動もしています。

働きながらさらに勉強したいと思い、今年の春Johns Hopkins University公衆衛生大学院修士課程に入学しました。年に1週間のスクーリング以外完全オンラインで学習中です。課題も多く大変ですが、充実した自己成長の日々です。

2人の子どもの父親として、家族との時間も大切にしてきました。ワークライフバランスは取れている方だと思います。家族との時間が豊富なことがこの業界にきて良かったことの1つだと思っています。

苦しいこともありましたが、頑張ってきたことが身について、今自信になっています。これからも滋賀や関西で、地域医療の発展に貢献したいと考えています。



~~~~~

参加学生から多くの質問がありました。いくつかご紹介します。

Q 地域医療・総合診療に興味のある場合、最初は総合診療に進むべきか？他の科に進むべきか？

A どちらが先でもいいと思う。先のことは考えすぎず、興味のあることをすることが将来につながるかもしれません。(切手先生)

Q 簡単に職場を変われるものか？

A 医局に所属してないので、今までの経歴はすべて自分で決めてきたが、珍しいことなのかもしれません。(中村先生)

A 自分の生き方、環境を変えるのは大変なことだが、自分次第で道は開けると思う。(切手先生)

Q 訪問診療 公立病院と診療所の違いを教えてください。

1 地域を広く見る視点を、確かな形で身につけることが、地域の方の健康にダイレクトに反映されると感じ、さらに公衆衛生を勉強することが大切だと思った。

2 家庭医療をしている医師は日本の中でまだ少ない。やっていることを学問として発信していくことが大切で、きっちり発信できる能力が必要と思った。

3 興味があることを勉強するのはとても楽しい。チャンスがあれば絶対やりたいと思っていた。準備に3年かけた。

Q 学生時代に経験した方がよいことは？

A 私は家庭教師以外のアルバイトをした。スキーバスの添乗員を2年位。苦情処理で頭を下げたり、今思うととても役に立った。

浪人留年などをして、友達が増えた。逆境を生かす、こういう考え方も大事かも。

阪神淡路大震災での布団干しのボランティアをした。こういう経験もよかったと思う。(切手先生)

A 学生最大の強みは時間。いろんなチャレンジができる。社会勉強、語学、IT、、、どんなことでも一生懸命した経験は絶対役に立つ。(中村先生)

